

平成30年度 山口県学力定着状況確認問題の結果について 【中学校】

下松市教育委員会

結果の公表に
あたって

平成30年度「山口県学力定着状況確認問題」（平成30年10月24日実施）の結果についてお知らせします。

本調査は、小学校4～6年生と中学校1、2年生を対象として、国語、算数・数学（小学校5年生は社会・理科、中学校2年生は社会・理科・英語も実施）の学力の状況や児童生徒の生活習慣、学習環境の状況を調査し、県内すべての児童生徒の学力の確実な定着と向上を図ることを目的として実施しました。

今回の結果をもとにして、本市におきましても、学校と家庭・地域が連携・協働し、一体となった取組を推進してまいります。

教科に関する
問題の結果に
ついて

【国語】 県平均正答率を上回っているか、同程度である。

【数学】 1年生・2年生ともに県平均正答率を上回っている。

【社会】 県平均正答率を上回っている。

【理科】 県平均正答率を上回っている。

【英語】 県平均正答率を大きく上回っている。



→ どの教科も、県平均正答率を上回るか、同程度の結果です。一方で、**記述式問題（考えを書く、理由や方法を説明する等）**は正答率が低く、一定の成果は見られるものの引き続いての課題といえます。授業等で**各教科に応じて、考えたことを分かりやすく表現する力**の育成を図る必要があります。

◎（市平均正答率の高かった問題） ▲（市平均正答率の低かった問題）

国語

- ◎ 文脈に即して正しく漢字を読むこと（1年）
- ◎ 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うこと（2年）
- ▲ 作品の主題や作者の思いを想像して説明すること（2年）



数学

- ◎ 分数の乗法の計算ができること（1年）
- ◎ 度数分布表を理解していること（2年）
- ▲ 半径の異なる2つの円周の長さを比較すること（1年）



社会

- ◎ 写真や資料から温帯の特色を読み取ること
- ◎ 歴史の時代ごとの主な人物を理解していること
- ▲ 藤原氏が勢力を伸ばした理由を説明すること



理科

- ◎ 葉の内部の細胞の中に見られる緑色の粒が葉緑体であることを理解していること
- ▲ 炭酸水素ナトリウムの熱分解による気体の発生を説明すること



英語

- ◎ 英語を聞いて、絵の状況を適切に表現しているものを選ぶこと
- ◎ 英語の対話を聞いて、質問に対する適切な答えを選ぶこと
- ▲ 文脈に合うように内容を考えて、英文を書くこと



課題の見られた問題例

国語 文脈に即して漢字を正しく読む問題 【2年】

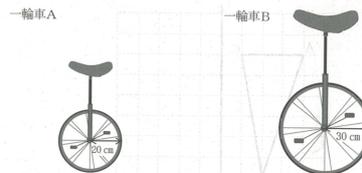
○ _____線部の正しい読みをひらがなで書きなさい。

拾得物を届ける。 (解答 しゅうとく)

※ 県平均正答率を下回り、20%台の正答率でした。

数学 半径の異なる2つの円周の長さを比較する問題 【1年】

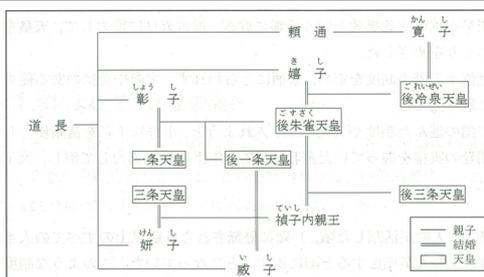
○ 車輪の半径が20cmの一輪車Aと、車輪の半径が30cmの一輪車Bがあります。それぞれの一輪車のタイヤが滑ることなく10回転して進んだとき、進む距離の違いは何cmかを求めなさい。ただし、円周率は3.14とします。



※ 一つ一つの円周について考えると大変な計算になるので、 $2\pi r$ という文字式をうまく使って解く問題です。県平均正答率を下回り、10%台の正答率でした。

社会 資料から必要な情報を読み取り、読み取った情報をもとに説明する問題 【2年】

○ 京都に都があった平安時代は、藤原氏が政治の実権をにぎっていた。資料を参考に、藤原氏が実権を握ることができた理由を述べなさい。



※ 県平均正答率を下回り、10%台の正答率でした。

★ **学 校**

- 学校の組織的取組の強化
(教科・学年の枠を超えた研修の推進、学力向上プランの見直し・改善等)
- 児童生徒の「学習力」の向上をめざす授業改善
(「キラリくだまつ授業づくり」の活用、誤答分析を生かした授業改善等)
- 校内研修の活性化と指導の充実
(「主体的・対話的で深い学び」をめざした授業や研修の充実、「やまぐち学習支援プログラム」や「ジャンプアッププリント」の活用、個に応じた補充学習等)

★ **家庭・地域**

- 学習・生活習慣の確立
(「家庭学習の手引き」等の活用、家庭における生活習慣の見直し等)
- コミュニティ・スクールを生かした学習支援
(地域の人材の活用等)

★ **下松市教育委員会**

- 「キラリくだまつ授業づくり」の実践事例の紹介
- 課題と考えられる状況等の情報提供
- 学校訪問等による指導・助言
- 「主体的・対話的で深い学び」をめざした授業づくりに関する指導・助言
- 下松市学習指導実践研究校の指定
- 下松市教育研究所における実践研究とその普及